

令和6年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）				対象年度		令和5年度		
事業番号	5	事業名	男女共同参画推進事業 (大事業名) 男女共同参画推進事業		担当課		たつせがある課	
					予算区分(款-項-目-中事業)		2-1-9-1 男女共同参画推進事業	
					決算書ページ		64 ~ 65	一般
総合計画	基本目標	1	「やってみたい」でつながるまち		事業開始の背景	平成15年3月に長久手町(市)男女共同参画プランを策定し、事業を実施してきた。平成21年4月には長久手町(市)の男女共同参画を推進する条例が施行され、市の活性化に向けた男女共同参画の取組を推進している。		
	政策							
	施策				市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働可	
	開始年度		平成15年度					
その他	終了予定年度	<input type="checkbox"/>	年度	<input checked="" type="checkbox"/>	未定			
	根拠法令等	長久手市の男女共同参画を推進する条例						
	関連計画	長久手市男女共同参画基本計画						
I 基本情報	アウトプット(詳細はⅡへ)				アウトカム(詳細はⅢへ)			
	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
	【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数： 約60,000 【事業内容】 男女が家庭、学校、職場、地域活動等の場に対等な立場で参画し、ともに責任を担い、各人の個性や能力を伸ばしやかに発揮できる男女共同参画社会を実現する。		【アクションプラン指標】 ・男女共同参画推進に係る講座開催回数【単年】 ・女性活躍推進に係る講座開催回数(単数) 【その他の指標】		男女が性別に関わらず、その個性と能力を十分に発揮できる社会であると感じる人の割合が増える。 (成果指標名) 地域において男女が平等だと考えている人の割合		大 事 業 共 通 すべての人が、制限されことなく自らの個性と能力を発揮し、自分のやりたいことができるまちになる。	
	事業の概要・目的		...		▶		▶	

II 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2018年） 目標値（2023年） ※AP指標のみ	区分	R5(2023) 年度	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度
		1	【アクションプラン事業】 男女共同参画推進に係る定期講座開催回数【単年】	回	基準値 - 目標値 3	見込 実績	2 8				
2	【アクションプラン事業】 女性活躍推進に係る出前講座の開催回数【単年】	回	基準値 - 目標値 3	見込 実績	3 2						
3	【その他指標】 男女共同参画推進に係る啓発事業の件数	件	基準値 8 目標値 -	見込 実績	- -	8	8	10	10		
4	【その他指標】 女性の活躍推進について調査・取材・周知を行った件数【累計】	件	基準値 1 目標値 -	見込 実績	1 -	2	2	3	3		
エピソード											
事業開始からの経緯											
平成15年に長久手町男女共同参画プランを策定、平成21年4月に長久手町（市）の男女共同参画を推進する条例を制定し、以降、2回の計画を経て、計画に基づく啓発・事業を行ってきた。											
R5(2023)年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に実施した市民アンケート結果及び第3次男女共同参画基本計画の検証結果をもとに、令和6年3月に第4次男女共同参画基本計画を策定した。 男女共同参画推進に係る講座開催回数 男女共同参画市民講座2回、文化の家と協働での男女共同参画講座1回、男女参画推進部会1回、出前講座4回 女性活躍推進に係る講座開催回数 マザーズパソコン再就職セミナー1回、ママたちの職場復帰・再就職セミナー1回 											

Ⅲ 事業の成果・課題分析 (アウトカムの詳細)	成果指標 (CHECK)	成果指標名 (中間成果をはかるもの)		単位	成果指標の推移と目標						
		地域において男女が平等だと考えている人の割合		%	年度	H30 年度	【現状】 R5 年度	年度	R9 年度		
					▶	▶	▶	▶	▶		
					38	▶	39	▶	▶	40	
		成果達成状況				指標目標値の根拠					
	C	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている				計画策定時の市民意識調査					
	評価の理由、分析										
	・第3次男女共同参画基本計画で「『男女の地域の中での平等意識』を2024年3月までに40%」と目標していたが、第4次同計画策定時の市民アンケート調査にて38.5%と、若干下回っていた。										
	加える変化 (ACTION)	今後の方向性 (3年～5年先)		今後の方向性の理由							
		C	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		第4次男女共同参画基本計画の目標達成に向けて事業を進めるが、例えば、関係各課や市民団体、企業、学校等と協働することにより、少ない費用で事業効果が大きくなるよう進めていきたい。						
改善ポイント ※今後の方向性がAの場合は記入不要 (成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入)											
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容						見直し可能年度		
1		男女共同参画に関する啓発事業		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	標語・川柳の募集や情報紙の発行などについて、他市町との合同開催の手法について検討する。						R6
2	審議会開催回数の検討		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	例年、年3回開催の審議会について、審議回数を年2回とする。						R6	
3			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止								

IV 費用	令和7年度予算の方向性 (PLAN)	R7年度の費用 (R6年度比)		(単位: 千円)	R6(2024)年度	R5(2023)年度		R4(2022)年度		
		C	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止			事業費		予算	予算	決算
		理由				503	2,344	1,770	3,053	1,726
		第4次男女共同参画基本計画の目標達成のため、啓発事業自体は実施しつつも事業内容をさらに見直す事で費用を削減する。		特定財源	合計額					
					(内 国費)					
					(内 県費)					
					(内 諸収入)					
					(内 その他)					
		積算額				503	2,344	1,770	3,053	1,726
		未定		R6年度予算の内訳 <細々節名、 予算額、 (R5年度予算額) >						
		男女共同参画審議会委員報酬219千円 (219千円) 男女共同参画啓発出前講座講師報償金20千円 (20千円) 情報紙作成協力者報償金50千円 (15千円) 男女共同参画講座講師報償金20千円 (20千円) 男女共同参画推進部会講師報償金40千円 (40千円) 男女共同参画標語・川柳入選者報償金5千円 (5千円) 消耗品費41千円 (41千円) 印刷製本費108千円 (108千円)								
		3年間の推移								